

【議第84号】天草市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について

令和8年4月請求分から上水道料金及び下水道使 用料金を改定

市民生活委員会付託

人口減少や節水機器の普及などによる料金収入の減少や上下水道施設の計画的な更新・統合による安 心・安全な水の安定提供と、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全及び豊かな自然環境を持続するた め、天草市上下水道事業運営審議会を設置し、協議・検討してきましたが、「両事業を持続可能とするた めにも料金の改定はやむを得ない」との答申を踏まえ、令和8年4月請求分(令和8年2月から3月の検 針分)から料金を改定します。

また、使用者の負担を軽減するため、 令和8年4月請求分から令和9年3月請 求分までの1年間は特例期間を設け、改 定する率の2分の1の負担となります。

問 賃金引上げの状況や物価高騰が続 いた場合など、今後の状況次第で特例 期間の延長はできないのか。

答 次回の天草市上下水道事業運営審 議会での意見を踏まえ、資金面などの 状況を確認した上で、まずは執行部内 で協議したい。

問 水道料金等の改定についての説明 会を開催する予定はあるのか。

答 10月から開催の市民ふれあい座談 会にて、料金改定の説明も行う。その ほか、地区から要望があれば別途開催 したい。

料金例(月額) 口径13mmで20㎡使用 1世帯3人家族の場合 ・料金は税込み表示 R8年4月~R9年3月請求分 R9年4月請求分~ 現行料金 特例(激変緩和措置) 新料金 • 水道料金 • 水道料金 水道料金 4,708円 5.339円 5,962円 • 下水道使用料 • 下水道使用料 • 下水道使用料 3,740円 4,224円 4.884円 合計 9,563円 合計 10,846円 合計 8,448円 現行料金から 1,115円 負担増 現行料金から 2.398円負担増



意見書を国へ提出しました

市民生活委員会では、老朽化した上下水道施設の維持管理や更新にあたり、市民の負担増加 にも限界があるなど、上下水道事業者が単独で対応することは非常に困難な状況と判断し、国 に支援制度の創設や財政支援等を要望する「上下水道事業に対する財政支援の強化等を求める 意見書」の提出を9月25日の本会議に提案しました。本会議では、全会一致で可決され、同 日、衆・参両議院議長や内閣総理大臣など関係大臣に意見書を提出しました。

▶下水道使用料 +15.00%

TOPIC 3

【議第110号~111号】新合財産区管理委員の選任について

新合財産区管理委員の人事案件2件に同意

欠員に伴う財産区管理委員の選仟を求める議案2件 が提出され、すべて原案どおり同意しました。

氏 名	住 所	新任・再任
にたくぼ てるお 仁田窪 輝雄 氏	河浦町	新任
かきもと ちかし 柿本 親志 氏	河浦町	新任



TODICS こんなことを話し合い 決めました

令和7年第4回定例会を9月2日(火)から9月25日(木)までの24 日間の会期で行いました。

条例の改正や補正予算、決算などの議案が提出され、審査・審議の結 果、すべて原案どおり承認・可決・認定・同意しました。 今号では、議案の中から4件を紹介します。

今回の議案等は44件

■報告······	3件
■承認	2件
■条例	9件
■その他の議決事項	5件
■予算	
■決算⋯⋯⋯⋯	
■人事	2件
■議員提出	
■議員提出(継続審査)	1件
■請願	1件



【議第82号】 天草市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の

河浦病院の療養病床を廃止し、一般病床50床へ

教育厚生委員会付託

河浦病院では人口減少に伴う社会構造等の変 化により、入院早期から在宅復帰に向けた支援 体制とするため、令和7年9月30日から療養 病床を廃止し、一般病床50床へ見直します。

改正内容

■病床の転換

病床区分	病床数
一般病床	31床
療養病床	35床

病床区分	病床数
一般病床	50床

問 在宅医療を支える体制の拡充は。

答 河浦病院では、すでに出かける医療として 訪問診療や訪問看護等を実施している。令和7 年3月には、オンライン診療車による診療を開 始した。今後も出かける医療に力を入れていき たい。

問 病床削減により、入院できなくなることは ないか。

答 これまでの入院患者の推移を考慮した見直 しであり、支障はないと判断している。



~天草市議会に関するアンケート結果~

調査期間 令和7年8月1日~12日

調査方法 電子アンケート、およびアンケート用紙での回答

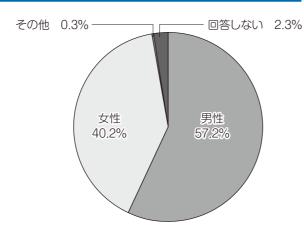
※アンケート用紙での回答は令和7年8月1日~6日まで

回答者数 2.680人

※アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。 皆さまからいただきましたご意見を、今後の議会運営に生かしてまいります。

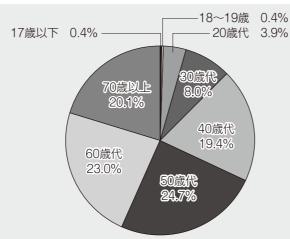
問1 あなたの性別を教えてください。

	回答者数
男性	1,525
女性	1,073
その他	7
回答しない	61
回答者数合計	2,666



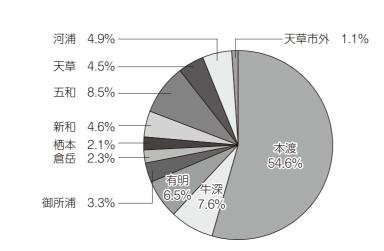
問2 あなたの年齢(年代)を教えてください。

17歳以下 18~19歳 20歳代	回答者数 11 10 104
30歳代	215
40歳代	519
50歳代	662
60歳代	616
70歳以上	539
回答者数合計	2,676



問3 あなたのお住いの地区を教えてください。

	回答者数
本渡	1,460
牛深	204
有明	174
御所浦	87
倉岳	61
栖本	56
新和	122
五和	228
天草	120
河浦	131
天草市外	30
回答者数合計	2,673



4

【議員提出第2号】天草市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について

天草市議会の議員定数現行26人を24人へ改正 (令和8年3月の選挙から適用)

議会運営委員会付託

令和7年第3回定例会(6月)で提出された議員提出第2号の議案は、継続審査となっていましたが、第4回定例会(9月)において、賛成多数により可決しました。

議員提出第2号の内容 | 天草市議会議員の定数を「26人」から「24人」へ改める。

議員定数の変遷と今回の定数条例改正案可決までの流れ

●平成18年 合併当時の議員定数は30人 (参考:合併前各市町の議員定数の合計は142人)



●平成25年3月 議員定数を26人に削減 (平成26年3月の選挙から適用)



●令和4年7月 議会改革調査特別委員会で、 議員定数に関する協議・検討を開始



●令和6年4月 議会改革調査特別委員会では「現状維持とすることが適当」と結論 全員協議会で報告・協議・調整後、議会運営委員会において令和6年6月に決定

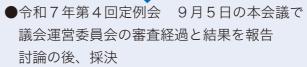


●令和7年第3回定例会(6月) 議員4人から議員定数を2人削減する条例改正案が議員提出第2号議案として提出され、議会運営委員会へ付託

議会運営委員会は、定数削減の根拠や改正 プロセスなど時間をかけた協議が必要と判断 し、議会(本会議)に「継続審査」を申出し、 決定

(議会運営委員会での審査)

- 〇令和7年8月 議会運営委員会において、8 月1日から12日にかけて市民アンケートを 実施
- ○令和7年9月 アンケート結果や議会改革調 査特別委員会の報告内容に加え、全議員の意 見の聞き取りを行い、議会運営委員会で採決



定数条例改正案を可決

本会議での議会運営委員長報告の主な内容

○審査の状況

・第3回定例会閉会後、6回の委員会を開催。 審査の進め方、令和6年の議会決定との整合 性、議員提出議案の在り方について主眼をお き、審査した。

〇アンケート

- ・提案理由の根拠資料が十分でないとの意見が あり、市民の意見を把握し、議案審査するた めアンケートを実施した。
- ・結果は26人未満を適当とする回答が80%余りを占めていた。

○委員会での意見

- ・4人の削減を見据え、2人削減することは適当。
- ・財政状況を懸念するものであり、報酬を減ら して定数を増やすことも考えられる。
- ・議員定数削減は改革の第一歩。アンケートの 意見を真摯に受け止め、議会の見える化、市 民評価の必要性、議員の資質向上対策、議会 の多様性に向けた政策の立案など、さらなる 議会の活性化に取り組む。

○審査の結果

替成多数で原案どおり可決すべきものと決定

討論の主な内容

議案に対して4人の議員が、賛成か反対かの 自己の意見を表明

〇賛成(3人)

- ・財政状況を考慮し賛成する
- ・人口減少及び市民の民意を考慮し賛成する
- ・議会改革の第一歩として賛成する

〇反対(1人)

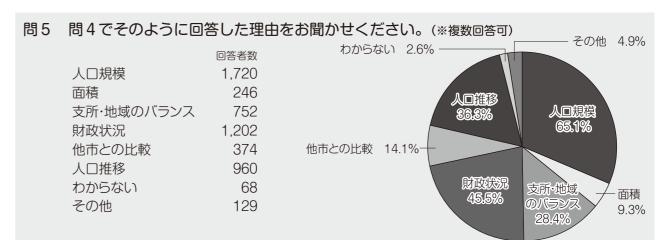
・定数を削減すれば経済的弱者、社会的弱者、 女性等の少数派の声が届きにくくなるため反 対する

令和7年第4回天草市議会(定例会)議案等

IA4H 1	十		
議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第9号 ~10号	専決処分事項の報告について(市内において発生した事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて専決処分したので、議会に報告するもの)	_	_
報告第11号	令和6年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について(地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、議会に報告するもの)	_	_
議第75号 ~76号	専決処分事項の承認について(令和7年度天草市一般会計補正予算第2号、令和7年度天草市下水道事業会計補正予算第2号)(令和7年8月10日からの大雨に伴う災害復旧に係る経費として専決処分したため、議会の承認を求めるもの)	付託省略	承 認
議第77号	天草市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (国の法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第78号	天草市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(国の法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第79号	天草市公共施設等総合管理基金条例の制定について (公共施設等の解体等に要する経費の財源に充てる 基金を創設するため、条例を制定するもの)	総務政策	原案可決
議第80号	天草市子ども・子育て会議条例の制定について (附属機関を設置するため、条例を制定するもの)	教育厚生	原案可決
議第81号	天草市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について(国の法律に規定する条例で定める事務を定めるため、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第82号	天草市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について(河浦病院の病床見直しに 伴い、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第83号	天草市病院事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について (病院事業において、任期を定めた職員の採用をするために必要な事項を定めるため、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第84号	天草市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について(水道料金及び下水道使用料の額の改 定を行うため、条例を改正するもの)	市民生活	原案可決
議第85号	天草市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について (市立幼稚園の見直しに伴い、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第86号 ~88号	字の区域の変更について(土地改良事業(本町、有明町)に伴う字の区域の変更を行うため、議会の議 決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第89号 ~90号	財産の取得について(消防団員用活動服の更新及び折り畳み式簡易ベッドの購入について、予定価格が 2,000万円以上となるため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第91号	令和7年度天草市一般会計補正予算(第4号)	予算決算	原案可決
議第92号	令和7年度天草市水道事業会計補正予算(第2号)	予算決算	原案可決
議第93号 ~104号	令和6年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について 令和6年度天草市特別会計歳入歳出決算の認定について(国民健康保険特別会計など8件) 令和6年度天草市病院事業会計決算、水道事業会計利益の処分及び決算、下水道事業会計利益の処分及 び決算の認定について	予算決算	認定
議第105号	令和7年度天草市一般会計補正予算(第3号)	付託省略	原案可決
議第106号	令和7年度天草市水道事業会計補正予算(第1号)	付託省略	原案可決
議第107号	令和7年度天草市下水道事業会計補正予算(第3号)	付託省略	原案可決
議第108号	令和7年度天草市一般会計補正予算(第5号)	予算決算	原案可決
議第109号	令和7年度天草市下水道事業会計補正予算(第4号)	予算決算	原案可決
議第110号 ~111号	新合財産区管理委員の選任について(仁田窪輝雄氏〔河浦町〕、柿本親志氏〔河浦町〕)	付託省略	同 意
請願第1号	水俣病の早期解決を国へ要望する意見書の採択を求める請願書	教育厚生	採 択
議員提出 第2号	天草市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	議会運営(継続審査)	原案可決
議員提出 第3号	水俣病被害者救済と水俣病問題の解決を求める意見書の提出について	付託省略	原案可決 9月25日に 関係大臣等へ送作
議員提出第4号	上下水道事業の財政支援の強化等を求める意見書の提出について	付託省略	原案可決 9月25日に 関係大臣等へ送付
			1

問4 あなたは天草市議会の議員定数(現在26人)は何人が適当だと思いますか。

	回答者数	その他 6.9%
20人	1,128	
21人	51	26人 11.9%
22人	365	25人 2.1%
23人	151	201
24人	385	24人 48.0%
25人	54	14.7%
26人	312	
その他	180	23人 5.8% 22人 13.9%
回答者数合計	2,626	21人 1.9%



問6 自由記述の主な意見

●議員定数・報酬について

「議員数は多すぎる」 「地域の声が届きにくくなるため、議員定数は現状維持」

「報酬を上げて有能な人材を集めるべき」 「人口減少に合わせて減らすべき」 「20人前後が妥当」 「議員定数を減らし、その分報酬を上げる」

[数より質] 「議員定数を減らし、その分の予算を他の施策に回してほしい」

「少数精鋭」 「議員報酬を減らし、議員定数を増やす」

●議会・議員活動について

「活動が見えない」 「SNSや動画配信を利用して活動を発信する」

「活動評価制度」 「何をしているのかわからない」 「行政視察の見直し」 「情報発信不足」

「活動報告の義務化」

●議員に関すること

「議員の質の向上」 「世代交代・若返り」 「議員の定年制」 「勉強不足」 「女性議員の増加」 「多選禁止し

●地域のバランスに関すること

「各地域からは必ず議員を選ぶ」 「旧市町・地域代表制の必要性」

「地域の声を反映させる仕組み」 「市全体を見てほしい」

「区長など他の役職で対応できる業務は任せて、議員は天草市全体の課題に取り組むべき」

●市民との関係性に関すること

「市民との意見交換会の開催」 「挨拶しない議員への不満」

「市民の声を直接聞く」

被災者支援・災害復旧など11億2.145万円の補正予算を計上

令和7年8月豪雨に伴う被災者の支援や被災した施設の復旧などのため、補正を行う。

現年発生単独災害復旧事業 (農業施設等)

1億7,500万円

【事業内容】

- ・農業施設等の測量設計等業務委託
- ・被災農地・農業用施設の土砂撤去等復旧に係る経費の補助

【効果】

被災農地の早期復旧により、農業経営の安 定化を図る。 問 土砂撤去等の復旧は補助率が4分の3では、農業者の負担が大きいのではないか。

答 農業者の事業継続と被災をきっかけとした 耕作放棄地の拡大を防ぐことを最優先に、国の 補助対象とならない被災に対し、現状の把握と 意見交換等を踏まえ設定している。

要望対象者への周知徹底を要望する。

現年発生単独災害復旧事業 (公共土木施設)

4億4.600万円

【事業内容】

・道路・河川の測量設計等業務委託

【効果】

被災箇所の復旧により安全確保を図るとともに市民の日常生活を取り戻す。

問 600件程度の測量設計を見込み補正してあるが、工事の施工期間はどれくらいを予定しているのか。

答 測量設計は令和7年度中に完了したいが、 工事の完了までは2~3年程度かかると見込ん でいる。



現年発生単独災害復旧事業(公立学校施設)

189万5千円

【事業内容】

- ・本渡南小学校グラウンド復旧工事
- ・栖本中学校グラウンド復旧工事
- ・栖本中学校体育館床下浸水復旧工事

【効果】

被災箇所の早期復旧により、児童・生徒の 学習環境や安全面の確保を図る。 問 小・中学校は2学期が始まっているが、被 災した学校の授業に支障はなかったのか。

答 2学期のスタートに合わせ、当初予算で対応し、支障がないよう進めている。

要望 運動会等の行事や授業に支障がでないよう対応をお願いする。

予算決算委員会からの要望

予算決算委員会では、主に被災者支援並びに災害復旧に係る補正であった議第108号及び議第109号について、これまでの市職員や関係各所のご協力に感謝するとともに、速やかな予算執行と復旧復興へより一層ご尽力くださるよう要望しました。

補正予算審査

【一般会計補正予算】 21億2,415万1千円を追加し 総額624億5.060万円に

令和7年第4回定例会には、予算関連議案として、一般会計4件(うち専決処分1件含む)、企業会計5件(うち専決処分1件含む)の補正予算が提出され、すべて原案どおり承認、可決しました。

ここでは、一般会計補正予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容を紹介します。

令和7年度天草市一般会計補正予算(第4号)

LPガス使用世帯に対して一律2.000円の追加支援を実施

LPガス使用世帯価格高騰支援事業

5.154万6千円

エネルギー・食料品等の物価高騰が進む中、 国の新たな追加経済対策に伴い、エネルギー分 野において国の支援が行われていないLPガス 使用世帯に対して追加支援を行うため、補正を 行う。



問 今回の支給方法は。

答 3回目の給付を7月15日から10月14日まで受け付けている。4回目となる今回は、3回目の申請者に熊本県LPガス協会から自動的に振込を行う。

問 2回目の実績は22,411世帯のうち、申請者が14,062件と低い値になっているが、申請漏れがないよう努めるべきではないのか。

答 対象者への呼びかけを販売店や協会にお願いする。また、新聞やテレビ、ラジオ等で周知を行う。

令和7年度天草市一般会計補正予算(第4号)

推しごとクラウドファンディング[∞]で海上養殖の実証試験を実施

ブルーカーボン推進事業

1,000万円

天草市が進める海藻増・養殖事業について、 新たに企業版ふるさと納税を財源として民間企 業等と協働で実証試験を行うため、補正を行 う。



問 実証試験の期間や内容は。

答 3年間を予定し、深海や﨑津の地先のほか、 有明・御所浦・倉岳・栖本・新和の地先など、性質 の違う海域で海上養殖の試験を計画している。

問 充当する財源は。

答 企業版ふるさと納税制度を活用した民間の 新たな取組である「推しごとクラウドファンディング」を利用し、資金調達の結果に基づき充 当を行う。

(※)推しごとクラウドファンディング…課題を抱える自治体と解決 策を有する事業者がタッグを組み企業版ふるさと納税制度を用いて支援する企業を募る三菱UFJフィナンシャルグループの取組

9

スクールバス運行事業 4億3.126万円

小・中学校の統合により遠 距離通学となった児童・生徒 の安全かつ安心な通学手段を 確保する。

問 混乗の実施状況は。

答 10校の小・中学校において小・中学生の混乗を実施している。

問 通学距離要件の見直しは。 答 次期契約に向けて距離に

関するシミュレーションや現 状路線での空席等の活用など、 協議・検討を行っている。



廃屋及び空き家等対策事業 3.011万6千円

市民の安全・安心と生活環境の保全、改善及び防犯等の誘発防止を目的に老朽危険家屋の除去費用を補助する。

問令和6年度の実績は。

答 申請件数は申込が140件、 そのうち認定件数は117件、 補助実績は66件となった。

問年間の処理可能件数は。

答 予算額を増額しながら事業者の業務量と調整しているが、70件程度と考える。



本渡港周辺環境整備推進事業 3.616万3千円

本渡港周辺の拠点機能の強化や天草地域の観光周遊ルートの構築により、交流人口の増加や地域産業の振興を図る。

問 令和6年度決算までの事 業費総額は。

答 令和2年度から6年度決 算までの事業費総額は約2億 5.800万円。

内訳は、基本計画(道の駅計画)作成関連経費586万円、プロジェクトマネジメント業務関連経費2,609万円、本渡港広場実証実験等(ソフト事業)関連経費4,168万円、支障物件移転補償等(ハード事業)関連経費1億8,461万円などである。

子どもはぐくみ応援事業 295万円

子どもや子育て家庭を応援 する子ども食堂などの活動を 行う団体を支援する。

問 子ども食堂の利用者の推 移は。

答 令和6年度の補助団体の利用者は、延べ1,339人となり、ほぼ横ばい。少子化を考えると、実質的には増加している。

問 補助団体がフードバンク 熊本などへ食材を受け取りに 行った実績は。

答 令和6年度は、軽ワゴン 等で315回、総重量は約18 トンの受取実績であった。



中学校部活動地域移行推進事業 660万円

国・県の「改革推進期間」 に伴い、休日の部活動の地域 移行を推進する。また、児 童・生徒の活動を支援しつつ、 教職員の時間外勤務時間の縮 減を図る。

問 部活動指導員の配置状況

答 74の部活動があるうち、 12校に対し29人を配置して いる。

問 地域移行は可能なのか。

答 令和6年度に策定した推進計画に基づき、まずは休日の地域移行から検討を進めている。

学校給食設備整備事業 4.193万1千円

老朽化や耐用年数を超過した設備機器を計画的に更新することにより、安全・安心な給食を安定的に提供する。

問 給食センター調理場のエ アコンの設置状況は。

答 御所浦、五和、天草の3 給食センターが未整備である。 現在は、スポットクーラーの 利用や隣接する部屋にエアコンを設置し対応しており、エアコンの整備の検討を進めている。



令和6年度

一般会計歳入歳出決算などを認定

予算決算委員会では、9月16日から4日間にわたり令和6年度一般会計および特別・企業会計歳入歳出決算の審査を行い、すべて認定すべきものと決定しました。

なお、決算の詳細については、市政だより天草 11月号に掲載されていますので、本紙では審査の 際の質疑の内容などをお知らせします。



歳入 610億8,061万7千円 **歳出** 567億4,395万円

歳入、歳出には基金の取り崩し金35億3,659万1千円 および積立金28億3,326万1千円を含む。

※金額はすべて千円単位で四捨五入しています。



【決算審査における議会の意見】

今回の委員会では、執行部に対して、事業の実績や成果について説明を求め、審査を行いました。特に重要と思われる事業については、市議会として、決算に係る意見・要望を取りまとめ、執行部に提出しました。また、令和8年度当初予算審査の際には、この意見・要望がどのように予算に反映されているのか説明を求め、審査を行うこととしています。

通詞島沖イルカ環境実態調査事業

1,547万円

通詞島沖に生息するイルカの生息数など基礎的な情報の収集・データベース化を図り、関係機関と連携することで海域の環境保全や教育推進、観光促進等につなげる。

問 事業実績などの成果は。

答 遭遇場所などの基礎的な調査や個体識別を中心に行った。また、漁業者やイルカウォッチング事業者へ聞き取りなどを行い、イルカの希少性が分かってきている。今後は環境学習などへシフトし、イルカと人との共生に向けて取り組んでいきたい。

まちづくりバンク事業 11万6千円

市が計画する事業やさまざまな課題を解決するためのアイデアを市民が気軽に提案できる仕組みをつくり、協働のまちづくりを推進することで事業の効果上昇を図る。

問ポータルサイトの設置費

答 令和4年度に構築しており、 費用は約350万円であった。

問 2年以上実施されたが、 成果を踏まえ、今後も必要な事 業なのか。

答 構築費用に加え、年間約20万円の維持費が必要。令和6年度までの利用が少なかったため、運用を休止した。

移住·定住促進対策事業 4,892万6千円

天草市への移住・定住を希望・検討する都市在住の住民を受入れ、移住・定住による人口減少の抑制を図り、地域の維持・活性化につなげる。

問 定住促進奨励金制度拡充 後の移住者の推移は。

答 令和6年度に子育て加算 及び地域加算を拡充したが、 移住者数は令和5年度と大き な変化は見られていない。移 住相談の中では、この制度が 移住地を決定する際の大きな 判断項目との意見があり、今 後、効果が表れるものと見て いる。

10

11 あまくさ市議会だより

令和7年8月豪雨に伴う天草市議会の対応について

このたびの大雨で被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

令和7年第4回定例会では、市役所職員の議会に係る負担を軽減し、被災した地域の復旧・復興に専念できるよう、予定していた一般質問を取りやめ、会期を28日間から24日間に短縮しました。

今後も1日も早い復旧・復興と市民の皆様の安全・安心を確保するため、市執行部と連携を強化して取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

一般質問ってなに?

議員が市の施策や将来に対する方針などについて、 報告や説明を求めたり、質問する場です。

令和6年は、13日間で延べ46人の議員が一般質問を 行いました。

※ケーブルテレビやインターネットによる生中継・録 画中継を視聴することができます。



質問する方法は、議員が次の3つの方法から選んで行います。

総 括 方 式 聞きたいことを一括して質問し、それに対して執行部の答弁者が一括して答弁を行う。 質問回数は3回までで、いずれも演壇で発言する。

一問一答方式 一つずつ質問し、それに対して答弁を行うキャッチボール方式。議員は質問席、答弁を行う市長などは自席で発言する。

折 衷 方 式 1回目の質問は「総括方式」、2回目以降の質問は「一問一答方式」で行う。

委員会行政視察報告

令和7年7月30日~8月1日 議会改革調査特別委員会

(前田正之・柴田誠・五嶋善彦・門口徹・ 蓑田庸子・鯖江達朗・栁田光芳・吉田修)

- ■視察先・視察内容
- ・山口県山陽小野田市 政務活動費の見直しについて
- ・広島県東広島市 ペーパーレス化の推進について



山陽小野田市では、政務活動費の増額改定や会派への支給を行うなど議会の活性化に取り組んでおられました。

東広島市では、平成28年から議案書や資料を タブレットのみとする完全ペーパーレスの運用を 開始し、資料の印刷費用や会議開催通知等の郵送 料を10年間で約2,200万円削減されています。ま た、タブレットの活用により、議員活動や議会活 動の充実を図っておられました。



調査を終えて

政務活動費の額の改定の経緯や手法、本市が行っていない会派支給は、実務の部分で大変参考となるものでありました。

また、紙資料を希望する議員への議会事務局の 対応(印刷代有料)や政務活動費の活用も参考に なり、思い切って完全ペーパーレス化を進めない と、前には進まないと感じました。

今回視察した内容は、委員会にて意見交換を行い、今後の議会改革及び議会活性化に生かしていきます。

議第84号

天草市水道事業給水条例等の一部を改正する条例の制定について

議第93号 令和6年度

令和6年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について

議員提出第2号 天草市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について

賛 否 表

会派名		Ē	女 カ	支 会	<u>></u>		Ħ	方民ク	フラフ	Ï	天	政:	슾	新	風天	草	日本共	共産党	公明	月党		負	# ź	会 沙	币				
議員名	平山 泰司	浜崎 昭臣	船辺修	柴田誠	門口徹	松岡寿	下田昇一郎	五嶋 善彦	澤井 一富	浦本カ	鶴戸 継啓	小川圭三	鯖江 達朗	中尾 友二	濱洲 大心	前田 正之	浜崎 義昭	蓑田 庸子	五通 俊作	柳田 光芳	勝木幸生	若山 敬介	宮下幸一郎	竹本	赤城 史浩	吉田修	表決数	結	果
議第84号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	0	0	0	×	×	0	0	_	0	0	0	0	0	23:2	可	決
議第93号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	_	0	0	0	0	0	23:2	可	決
議員提出 第2号	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	_	0	0	0	0	0	23:2	可	決

※電子表決システムによる採決により賛否が分かれたものに限ります。※勝木幸生議員は議長職のため、表決には加わりません。

本会議、常任委員会などの議員出欠状況

			総	务政策	東常信	壬委員	会		ī	市民生	上活常	常任刻	委員会	<u>^</u>		建記	分経 法	斉常信	壬委員	会		孝	教育厚生常任委員会					
		委	副						委	副					委	副						委	副					
開催日	委 員 名	若	栁	勝	中	浜	下	門	柴	吉	濱	澤	/]\	松	五	前	平	船	宮	鯖	浦	鶴	竹	浜	五	蓑	赤	
		山	田	木	尾	崎義	田	П	田	田	洲	#	Ш	岡	通	田	山	辺	下	江	本	戸	本	崎昭	嶋	田	城	
7月 9日	常任委員会 (市民生活)								0	×	0	0	0	×														
7月25日	常任委員会 (市民生活)								0	0	0	0	0	×														
7月28日	常任委員会(建設経済)														0	0	0	0	0	0	0							
8月19日	全員協議会	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月 2日	第4回定例会 本会議(開会、提案理由の説明)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月 3日	全員協議会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月 5日	本会議 (質疑)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月 8日	常任委員会(市民生活・建設経済)								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			N				
9月 9日	常任委員会(総務政策・教育厚生)	0	0	0	0	0	0	0														0	0	0	0	0	0	
9月10日	常任委員会 (予算決算)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Δ	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月16日	常任委員会(予算決算)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月17日	常任委員会 (予算決算)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月18日	常任委員会(予算決算)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
08400	本会議 (提案理由の説明、質疑)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月19日	常任委員会(予算決算)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月25日	本会議(委員長報告·討論·採決、閉会)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※勝木幸生議長は、常任委員会(予算決算)には委員外議員として出席

【議会運営委員会】

		4							
	委	副						議長	副議長
88 /* □	中	浜	浜	平	鶴	下	五	勝	濱
開催日	尾	崎義	崎昭	山	戸	田	通	木	洲
6月30日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月 7日	0	0	0	0	0	0	\triangle	0	0
7月14日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月25日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月 2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月 3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月19日	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※勝木幸生議長と濱洲大心副議長は、委員外議員として出席

「議合み営調杏性別委員会」

【議会以申詢登特別会員会】								
	委	副						
20 tu =	前	柴	五	門	蓑	鯖	栁	吉
開催日	田	田	嶋		田	江	田	田
8月21日	0	0	0	0	0	×	0	0
9月10日	0	0	0	0	0	0	0	0

【広報広聴委員会】

	委	副					
開催日	澤井	蓑田	濱洲	柴田	小川	柳田	吉田田
6月30日	0	0	0	0	×	0	0
7月 9日	0	0	0	0	0	×	0
9月 5日	0	0	0	0	0	0	0
9月10日	0	0	0	0	0	0	0
9月19日	0	0	Δ	0	0	0	0

- ※令和7年第3回定例会終了後から令和7年第4回定例会までの間に開催された本会議 及び委員会などへの出欠状況を掲載しています。
- ※「○」は出席、「△」は遅参・早退等、「×」は欠席、「\」は所属外等、「委」は委員長、 「副」は副委員長を表しています。

政務活動報告(行政視察)

令和7年6月25日~27日

市民クラブ(下田昇一郎・五嶋善彦・澤井一富・ 浦本力)

吉田修

- ■視察先・視察内容
- ・島根県隠岐郡海土町 人口減少・若年層流出の対応などについて

視察報告

全国的に人口減少による課題が山積している中、 海士町は地理的に本市と類似した環境にありますが、 さまざまな取組により人口推移はほぼ横ばいであり ました。



視察を終えて

「大人の島留学」では、真新しい取組ではなく、 今ある資源を徹底的に磨き、交流を通じて挑戦する展開が見られました。今回の研修を踏まえ、本 市においてもシンボル・核となるものを見定め、 積極的なアピールで移住定住につなげるべきと感 じました。

政務活動報告(行政視察)

令和7年7月2日~4日

政友会(平山泰司·浜崎昭臣·船辺修・門口徹)

- ■視察先・視察内容
- ・北海道北広島市 ボールパーク構想推進事業について
- ・北海道石狩郡当別町 移住・定住について

視察報告

北広島市では、スポーツを通じた地域活性化の取組を視察しました。

当別町では、人口減少対策の取組として移住・定住に力を入れておられ、各種定住政策を展開されていました。



視察を終えて

従来のスポーツ大会誘致などの活動に加え、関係機関や企業等との連携による誘致活動や受入れ体制も必要であると感じました。

また、当別町の各種定住政策を参考に、本市独 自の移住政策の継続に加え、今後は定住率が高い 新築住宅の購入支援制度も検討すべきと感じまし た。

政務活動報告(行政視察)

令和7年7月14日~17日

若山敬介•前田正之•竹本亨•赤城史浩•吉田修

- ■視察先・視察内容
- ・台湾 台北市・高雄市 教育旅行を通しての相互交流について

視察報告

台北市にある大龍国民小学校は今年6月、栖本小学校や御所浦恐竜の島博物館を訪問し、交流を深めた実績があり、教育旅行の感想や相互交流の在り方について意見交換を行いました。

また、高雄市の小・中学校や高校を訪問し、本市への教育旅行誘致の可能性や課題などについて意見交換を行いました。



視察を終えて

TSMCの経済効果は10年間で11兆円となるとの報道もあり、いかに台湾との関係を深め、その経済効果を取り込んでいくのかが今後の課題であると感じています。

そうした中で、台湾を訪問し、現地での貴重な 意見や課題をこれからの教育旅行を通した相互交 流の実現に生かしていきたいと考えています。

所管事務の調査

令和7年7月25日

市民生活委員会

(柴田誠·吉田修·濱洲大心·澤井一富· 小川圭三)

市民生活委員会では、上下水道の施設や設備の現状を把握し、今後の議案審査等に生かすため、現地調査を実施しています。御所浦町へ送水施設がある水俣市を訪問し、稼働状況や管理状況などを確認しました。

現地調査先

- · 水俣水源池
- ·水俣大崎調整槽
- ・水俣川堤防(送水管ルート)
- · 大崎鼻公園 (海底管接続筒所)



★大崎鼻公園内に 設置してある海 底送水感謝の碑



▲水俣水源池の現地調査

調査を終えて

上水道施設については、年数経過による老朽化や地震等被災時の給水対応が課題であり、市民の安心安全な生活に支障が生じないよう今後の計画的な設備更新や御所浦地域特有な対応の必要性を認識しました。

上下水道に関する所管事務調査を3回実施し、 多くの施設が更新時期を迎えていることや非常に 厳しい財政状況を確認してきました。そこで、支 援制度の創設や財政支援等を国へ要望する意見書 について、本会議に提案しました。

所管事務の調査

令和7年7月28日

建設経済委員会

(五通俊作·前田正之·平山泰司·船辺修· 宮下幸一郎·鯖江達朗·浦本力)

建設経済委員会では、天草戦国ミュージアム・倉 岳支所建設の進捗状況の確認と、林業6次産業化推 進事業について、現地調査など所管事務調査を実施 しました。



▲天草戦国ミュージアム・倉岳支所建設地の現地調査

現地調査先

・天草戦国ミュージアム・倉岳支所建設現場

調査を終えて

天草戦国ミュージアム・倉岳支所建設については、事業概要や建設スケジュールの説明を受け、現地では敷地内の配置や隣接する道路との接続箇所などを確認しました。令和8年11月の供用開始に向け、今後も工期中の資材高騰や不測の事態の対応、ソフト面の整備など、動向を注視し情報共有を図ります。

また、林業6次産業化推進事業については、事業の経過と今後の方向性について説明を受けました。市内森林の6割を占める広葉樹は、雑節工場で燻製用の薪としての活用がほとんどであるため、付加価値を高めた広葉樹の活用と中心的な役割を担う地域商社の設立を検討しているとのことでした。今後も事業の動向を注視し、先進地の事例や意見等を共有するなど、今後の委員会審査等に生かしていきます。

表紙写真等の提供 一牛深高等学校一

多くの皆様が市議会を身近に感じ、市政への関心を高めてもらうとともに、市議会だよりを手 にとって読んでいただけるように、市内の高等学校から写真等を提供いただき表紙に掲載するこ ととしました。

今号の表紙写真等は牛深高等学校から提供いただきました。牛深高校郷土芸能部の皆さん、優 秀賞・文化庁長官賞の受賞及び東京公演の出場おめでとうございます。

牛深高校郷土芸能部の皆さんからのコメント

写真は8月に新国立劇場にて開催された「第36回全国高等学 校総合文化祭優秀校東京公演」に出場した際に撮影したもので す。

7月に開催された「第49回全国高等学校総合文化祭・郷土芸 能部門」で、優秀賞・文化庁長官賞を受賞し、10年ぶりに念願 であった東京公演への出場を勝ち取ることができました。

『繋ぐ・届ける』を目標に、楽しく笑顔で周囲も踊りたくな るようなそんな牛深ハイヤを皆さまに届けることができたと思 います。また、仲間や先生、保存会の方々、地域の方々に感謝 の気持ちを込めて演じることができました。



■ 次期 (12月) 定例会会期日程 (予定) ■

日	月	火	水	木	金	土
11/23	24	25	26	27	28	29
勤労感謝 の日	振替休日	本会議 (開会、提案 理由の説明)	休会	休会	本会議(質疑)	休会
30	12/1	2	3	4	5	6
休会	市民生活 委員会 建設経済 委員会	総務政策 委員会 教育厚生 委員会	予算決算 委員会 (補正予算審査)	休会	休会	休会
7	8	9	10	11	12	13
休会	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	休会	本会議 (委員長報告· 討論·採決、 閉会)	

※予定は変更になる場合があります。

ながら、

市議会を見る・聞く

◎インターネット等で中継しています!

本会議の模様をインターネ ットで生中継・録画配信を 行っています。また、ケーブ ルテレビでも中継を行って います。



○本会議や委員会の傍聴ができます! 本会議や委員会は天草市役所3階の議場 や委員会室で傍聴できます。詳しくは議会 事務局にお尋ねください。



※会議は通常午前10時に開会します。



濱洲大心



副委員長 蓑田庸子

柳田光芳



澤井



小川圭三



員 報

広

柴田

静に対応できる準備をしてま 安全メールや市公式LINEなども活用し ん。皆様におかれましても、 災害はいつ、 緊急時に備え、 どこで起こるかわかりませ いざという時に冷 天草市安心・ いりましょ (桝田光芳)

防災・減災のハード面の整備推進と非常時 憂いなし」とありますが、自治体における ないという教訓が挙げられています。 後も自然災害の頻発化が予想されています などの重要性を感じております。 令和2年7月豪雨による人吉市での災害か に備えた備蓄品の準備、 古来より伝わることわざに 「まさか」を 「まさか」にしては 避難ルートの 「備えあれば 確認

切に願います。 げますとともに、 た皆様に対しまして、 急激な気温上昇等の気候変動により、 8月10日 からの豪雨により被災され 1日も早い復旧・復興を 深くお見舞い申し上 まし

编

集

後

記